

観察会 『花ごよみ 2009』 9月の報告

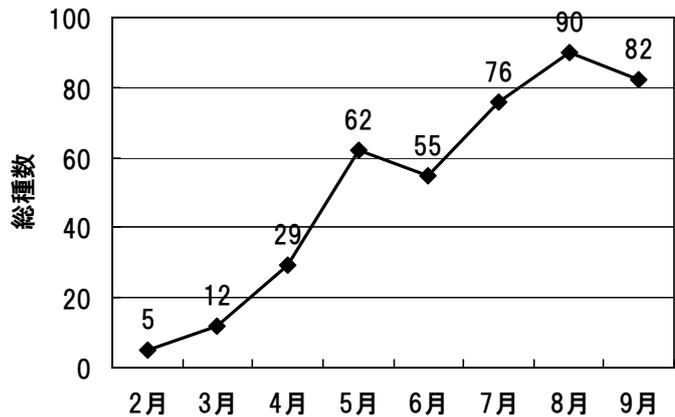
2009/09/27 文責：相澤

遅ればせながら、9月8日に行った観察会『花ごよみ 2009』の報告をいたします。

天気：曇ときどき晴れ 時間：9:40 ~ 12:30
 会員参加者：市川、岩永、児玉、佐藤、染谷、高橋、西澤、相澤
 一般参加者：石堂さん、長谷川さん

“花を咲かせている+実をつけている種数”は82種に減りました。キクイモやツルマメなど、新たに咲いた種も11種いたのですが、クサヨシやケキツネノボタンなど、春植物が実を落とし枯死したことによって、消滅した種がそれ以上に多くなりました。

公園内の草刈りを実施した場所も、あまり草丈が伸びなくなって来たので、今後の季節は種類が減少するかもしれません。



	<p>←ゾーン分け</p> <p>記録した植物の状態の分類</p> <p>花 花が咲いている状態。</p> <p>実 実がついている状態。(枯れているものは除く)</p> <p>蕾 花の蕾がみられるが、花は咲いていない状態。</p>
--	--

感想など

- ・ 掲示板でこの説明会のあることを知り、はじめて参加しました。ボランティアの皆さん、とても親切にありがとうございました。(初参加の長谷川さん)
- ・ 秋の気配が感じられるようになってきた。セミもツクツクボウシになり、ポントクタデも咲きました。ポントクタデ、お気に入りです。カマキリやクモなど、産卵にむけて大きくなっているのが目に付いた。
- ・ 山グワの樹をみつけたので、クワカミキリに出会えるかと思いのぞいてみたら、ゴマダラカミキリを見つけました。つかまえて観察をしようと思ったら逆襲にあい、強い口でかみつかれ、イタイ〜の悲鳴で終了。
- ・ カヤツリグサ科の植物が色々あって、皆個性的な花を付けているのも面白いと思いました。カマキリや蜘蛛の狩りの様子も間近に見られましたし、カワセミが公園を横切っていった姿にも出会えました。蜘蛛やトンボの種類の高さにも気づかされました。
- ・ 5センチ位のおたまじゃくし(ウシガエル?) 1匹見た。どうしたらいいのだろうか?

各植物の状態と位置

花の名前	場所と状態						
	キショウブ池	南側湿地	北側湿地	川側湿地	国道側湿地	南斜面側	北斜面側
アカバナ			花				
アカバナユウゲショウ	花	花					
アキノノゲシ							花
アゼガヤツリ	実		花・実				
アメリカアゼナ		花	花				
イ			実				花
イヌタデ					花		花
イヌビエ	花・実	実			花	花・実	花
イヌホオズキ			花・実				
ウシハコベ						花	花
ウラジロチチコグサ		花・実					
エノコログサ	実						
オオイヌタデ		花	花				
オオイヌノフグリ						花	
オオクサキビ		花・実	花				
オオニシキソウ		花		花			
オオバコ		花・実					
オニタビラコ		花					
オヒシバ	花・実						
カタバミ		花					
カナムグラ						花・実	花
ガマ						実	
カモジグサ	花						
カヤツリグサ	花・実		花・実				実
カンガレイ			花				
カントウヨメナ					花	花	花
ククイモ	花				花		
キツネノマゴ	花						
キンエノコロ	花・実	花					
クサイ	実	実					
ケイヌビエ	実	花・実	花・実			実	花
コゴメイ			花				
コゴメガヤツリ	実						実
コナギ			花				
コヒルガオ	実						
シマスズメノヒエ	花・実	花					
ジュズダマ	花・実	実				花・実	
シロツメクサ		花					
スカシタゴボウ		花	花				
セイバンモロコシ					花・実		

花の名前	場所と状態						
	キシウブ池	南側湿地	北側湿地	川側湿地	国道側湿地	南斜面側	北斜面側
セイヨウタンポポ	花・実	花					
セリ	花・実					花・実	
ソクズ	花・実						
タカサブロウ	花	花	花				花
タコノアシ		花	花・実	花	花・実	花・実	
タマガヤツリ		花					花
チヂミザサ	花・実					花・実	
チョウジタデ		花・実	花・実				花
ツメクサ	花					花	花
ツユクサ	花	花	花		花		
ツルマメ	花	花	花	花		花	
トキワハゼ		花					
ドクダミ						花・実	
ヌマガヤツリ	実	花・実	花・実				
ハキダメギク		花					
ハシカグサ						花	花
ハハコグサ		花					
ヒカゲイノコズチ	実					花	花・実
ヒナタイノコズチ	花	花				花	花
ヒメガマ						実	
ヒメクグ	実						
ヒメサルダヒコ		花			花		
ヒメジョオン	花	花					
ヒヨドリジョウゴ					花・実		
ヒレタゴボウ		花	花			花	花
ヘクソカズラ	花						
ホウチャクソウ						実	
ホソアオゲイトウ		花・実					
ポントクタデ		花	花			蕾	葉
マコモ		花・実	花		花・実		
マスクサ	実	花					
マツカサススキ			花・実	花・実	実		
ミクリ	実	実					
ミゾソバ						花	花
ムラサキツメクサ		花					
メヒシバ	花・実						
ヤナギハナガサ				花			
ヤブガラシ							花
ヤブミョウガ						花・実	花
ヨウシュヤマゴボウ						花・実	蕾
ヨシ		花・実	花	花		花	花
ヨモギ	花	花	花			花	
ワルナスビ	花						

◇今月の花情報



ボントクタデ

今月の一番人気です。中央大湿地の所々に点々とあります。

〈感想より〉

- ・ ツボミはこい赤、そして先にいくにしたがってうすいピンクの花びらを開く。中には白いおしべがいっぱい。花びらはピンクからすきとおるような白へ。
- ・ ボントクって愚鈍なっていう意味だと思のですが、濃いピンクのつぼみ、薄紅色の可憐な花、華奢なしだれるような花穂... どれもみな素敵でした。



アキノノゲシ

北斜面湿地の旧水路沿いに咲いていました。その名の通り、秋に咲くノゲシなのですが、春に咲くノゲシよりもはるかに大型で、葉も花も存在感があります。去年はヨシ原のなかでもポツリポツリと花を咲かせておりました。



アカバナ

この公園ではハンノキ下で唯一咲いている湿地を好む在来種です。私たちが確認した限りでは、今年初めて出現して花を咲かせました。ヒレタゴボウ・チョウジタデもアカバナ科です。

〈感想より〉

- ・ アカバナというので赤い花を想像していたのですが、薄い赤紫色というかピンクに近いというか... 名前から受けるイメージとはかなり違っていました。若芽はゆでて灰汁抜きして食べられるとか... 昔の人は食べていたのでしょうか... ?



タカサブロウ

名前がおもしろいキク科の植物です。公園の中でも、やや乾燥したところから湿った場所までいろいろな場所にいます。

外来種のアメリカタカサブロウも混じっているかもしれませんが、種子を良くみてみないと差はわかりません。

観察会では通称「タカサブロウ君」で通っており、最初に見つけたときは、「タカサブロウ君だ！」と叫びます。



ヌマガヤツリ

キショウブ池横では小さいものがありますが、春に新しく掘られた湿地中央池にある定点調査区などでは 2m 近い高さにまで達しているものもあり、さすが湿地の植物、といった威厳すら感じます。

分類のややこしいカヤツリグサ科の植物。以下に 3 種を紹介します。



アゼガヤツリ？

キショウブ池横のジャカゴのところにはカヤツリグサ科が 5・6 種入り混じるのミニパラダイスのような場所があり、これまであまりしっかりと観察できていなかったアゼガヤツリも見られました。

いや、でもこれ、まだしっかりと調べていないのでした。カヤツリグサ科はややこしいもので。

他のカヤツリグサ科の可能性もあるので、“？マーク”をつけておきます。



コゴメガヤツリ

これまた非常にややこしいのですが、ただの“カヤツリグサ”と区別が難しい“コゴメガヤツリ”です。

このように穂が閉じている間は区別つくのですが、開いてしまうと???

この穂の一粒一粒を見て区別することになります。

湿地の植物を観察していると、このカヤツリグサ科が壁となり、楽しみともなります。



ヒメクグ

最後にもうひとつ、カヤツリグサ科のヒメクグです。こちらもタマガヤツリという種と区別が難しく、いつもみなで？マークを頭に浮かべながら観察しています。

カヤツリグサ科はややこしいですが、そうした良く見てみないとわからないようなことがこの湿地の中にあるということが魅力のひとつでもあるかもしれません。

感想には挙げられたが、写真のなかった種（すみません）

キツネノマゴ

キショウブ池横にありました。街中でも注意してみると空き地などにもあります。

〈感想より〉

- ・ キツネのしっぽの形をしているのがわかった。何故マゴがつくのだろうか？

キクイモ

キショウブ池周辺や国道側湿地で多く咲いている外来種です。これを綺麗と感じるか、外来種で憎たらしいと感じるか、いろいろと意見が分かれるところです。

〈感想より〉

- ・ 美しい花だった。昔は根が食料になったらしい。